

第21回創発システム・シンポジウム 創発夏の学校2015

2015年8月30日(日)～9月1日(火) 諏訪東京理科大学(長野県茅野市豊平5000-1)

主催 公益社団法人計測自動制御学会 システム情報部門

企画 計測自動制御学会 システム・情報部門 自律分散システム部会, 知能工学部会, システム工学部会

夏の学校へのお誘い

創発現象とは、生命活動や社会現象のように、局所的な相互作用が大域的な秩序関係を生成し、新たな機能を生み出すことを称します。本シンポジウムは、創発現象をシステム工学的視点で捉え、研究成果を発表するのみならず、若手・異分野からの参画者と最新の情報を共有しあう「夏の学校」としての機能を果たしてまいりました。平成27年度で21回目の開催となります。快適な諏訪の地で、晩夏のひとときを熱く過ごしましょう！

夏の学校の4つのポイント！

1. 合宿形式開催

参加者全員が会場にて宿泊することを前提としております(諏訪東京理科大学セミナーハウス)。学術的話題のみならず異分野との交流を広める機会としても大きな成果が期待できます。

2. 基調講演



筧 慎治 氏 (東京都医学総合研究所)

「脊椎動物の筋シナジーの創発と系統進化：
chance and design」

3. ポスター講演会

整った研究成果だけでなく、実験・調査報告、研究アイデア、研究動向調査なども広く歓迎いたします。ぜひ新たな創発への発信をお願いいたします。また優れた講演を表彰いたします。

4. 若手リーディング研究者による講義とワークショップ指導

講義・講演を聞くだけでなく、主体的に作業を行うワークショップ(4つから1つを選択)で創発活動を体験できます。



WS1 井澤 淳 氏 (筑波大学)
「運動学習の計算理論と脳内表現」



WS2 内種 岳詞 氏 (理化学研究所)
「創発システムの理解へ向けたシミュレーション技術の高度化」



WS3 八畑 謙介 氏 (筑波大学)
「進化しないことを選んだ多足類の進化？」



WS4 川島 明彦 氏 (名古屋大学)
「電力システムのパラダイムシフト～需給バランスの新たな課題を学ぶ～」

参加のお申込み

- 参加定員：80名
- 参加申込メ切：~~7月24日(金)~~ **7月31日(金)**
- ポスター講演メ切：~~7月24日(金)~~ **7月31日(金)**
- ポスター原稿メ切：~~7月31日(金)~~ **8月7日(金)**

※宿泊施設の収容人数が限られているため、定員に達しますと参加受付を終了させていただきます。どうぞお早目にお申込み下さい。

参加区分	参加費
会員・一般	35,000円
学生会員・一般学生	30,000円

会期中の宿泊費(2泊)を含みます

参加申込み、本シンポジウムの詳細は <http://www.suzlab.nuem.nagoya-u.ac.jp/ess21/> をご覧下さい。

実行委員長：稲垣伸吉(名古屋大学)、副実行委員長：市川純章(諏訪東京理科大学)、小林祐一(静岡大学)、実行委員：近藤敏之(東京農工大学)、船戸徹郎(電気通信大学)
お問い合わせ先：inagaki@nuem.nagoya-u.ac.jp